



夢をもち 自ら動き たくましく生活する児童の育成

校長だより(保護者の皆様)



呉市立音戸小学校 校長 中舛 智子 令和8年4月13日 第1号

本年度もよろしくお願いたします



令和8年度が、いよいよスタートいたしました。

先日の卒業式、そして入学式には、30名を超える来賓の皆様をお迎えすることができました。保護者の皆様、地域の皆様に温かく見守られ、支えられていることを改めて実感し、深く感謝申し上げます。

歴史と伝統ある音戸小学校に携わる責任の重さに、身の引き締まる思いであります。今年度も教職員一同、心を一つにして、子供たちのために精一杯努力していく所存です。

本校の学校教育目標である「夢をもち 自ら動き たくましく生活する児童の育成」、目指す子ども像「自ら気づき 考え 進んで行動する音戸っ子」の実現に向け、学校・保護者・地域の皆様と一体となって取り組んでまいります。

おかげさまで、**コミュニティ・スクールの活動も軌道に乗ってまいりました。「わいわい村」や「朝市」への参加、家庭科ボランティアに加え、今年度は新たに「卓球クラブ」の設立と支援も始まります。**地域と共に歩む音戸小学校を、今年度もどうぞよろしくお願いたします。4月8日の始業式では次のようなことを子ども達に話しました。

「自ら気づき 考え 進んで行動する音戸っ子」に



みなさん、進級おめでとうございます。

今日から、73人の皆さんと22人の先生、合わせて95人を乗せた「令和8年度音戸小学校丸(音小丸)」という船が、いよいよ出航します。

この船「音小丸」が目指すゴールは、「自ら気づき、考え、進んで行動する音戸っ子」になることです。そのために、みんなで力を合わせて頑張りたいことが3つあります。昨年度も一生懸命取り組んできたことですが、今年はさらにパワーアップさせていきましょう。

1. 「先手(せんて)あいさつ」でワクワク

1つ目は、「自分から進んであいさつをすること」です。皆さんは、すでにとっても上手になっています。今年はさらに、教室に入るときの「おはよう!」や、友達が入ってきたときの「おはよう!」という声を、大切にしてみましょう。朝一番のあいさつが響き合うと、一日がワクワクした気持ちで始まります。

2. 「自分の考え」という宝物をもつ

2つ目は、「自分の考えをもつこと」です。ここで少し聞いてみます。1学期に頑張りたいことが心にある人は、その場で立ってみてください。……(多くの児童が立ちました)素晴らしいです。勉強でも、遊びでも、行事でも、「自分は どうしたいかな。」と考えることを、いつでも大切にしてください。

3. 「自分の言葉」で心を届ける

3つ目は、「自分の言葉で伝えること」です。ここで、石川教頭先生に、今の皆さんの様子を見てどう思っているか聞いてみましょう。(教頭先生が「今朝、みんなが張り切っている姿を見て、自分自身も頑張ろうという気持ちが高まりました。」と話をされる。)…聞いてみないと分からないものですね。心の中でどれほど素敵なことを思っている、相手に伝えないと、それは届きません。

短くてもいい、上手じゃなくてもいいのです。授業中に黙って座っているだけではもったいない!自分の思ったことを自分の言葉で出すからこそ、毎日は楽しくなります。

うれしいこと、楽しいことはもちろん、困ったことや辛いことも、どんどん先生や友達に話してください。言葉にすると、心はすっきり、温かくなります。

95名の笑顔に乗せた船、「音小丸」、いよいよ発進です!